TOSTEM トステム株式会社

セイバーテラス（前枠側出幅違いタイプ）加工取付け説明書

※ ▭ 内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

●同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡しください。
●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠注 意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

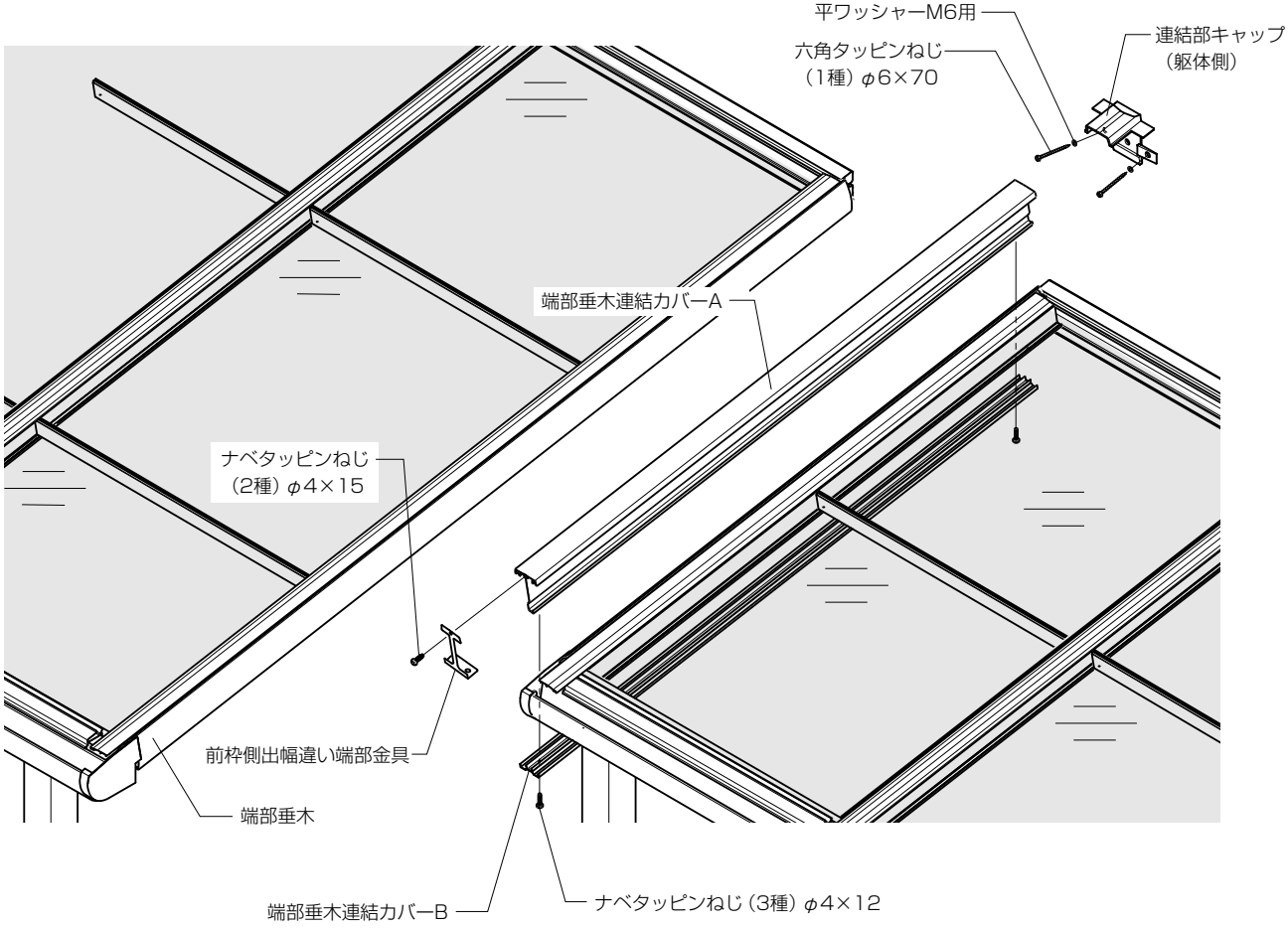
⚠注　意

●製品落下及び転落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
〔躯体への固定〕
・垂木掛け・連結部キャップは必ず躯体の柱・間柱などの構造材に取付けてください。
・躯体位置が分らない場合及び躯体の強度が保持できない場合は取付けないでください。
・躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
・施工は専門業者が行ってください。
・タッピンねじ・コーチボルトの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。
〔部材の固定〕
・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。
●水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。
〔シーリング処理〕
・指定の個所（特に接続部）にコーキング材を充てんしてください。
・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。

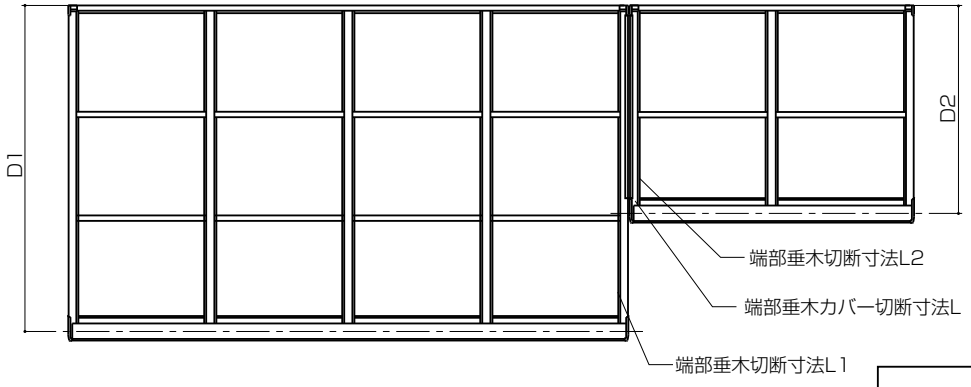
■施工上のお願い

●本製品の施工に際しては、セイバーテラスの組立て部品セットに同梱の取付け説明書を併せてご使用ください。

■各部名称図



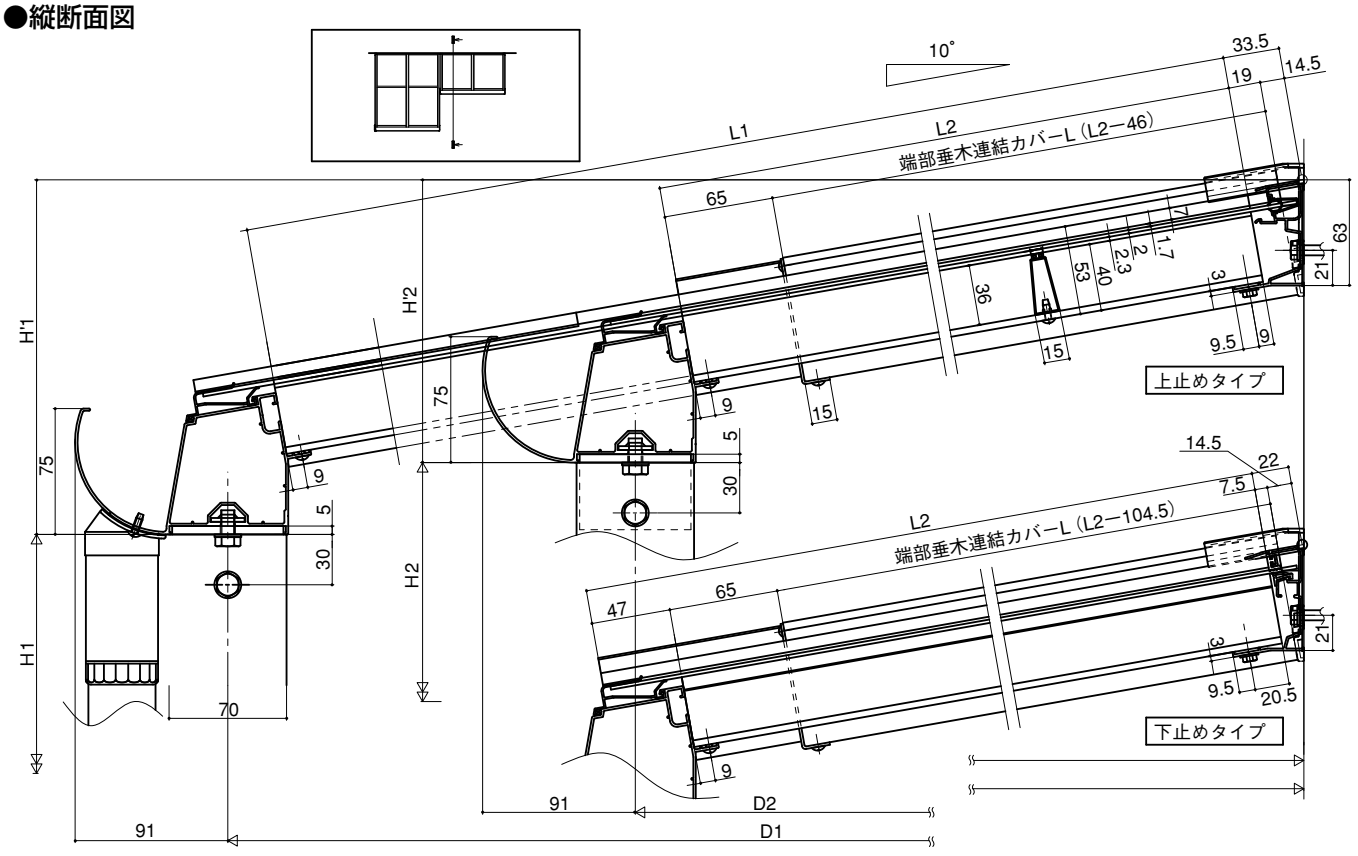
■形材寸法計算表



部材名	部材切断寸法	
	上止め	下止め
端部垂木連結カバーA	L2−46	L2−104.5
端部垂木連結カバーB	L2−46	L2−104.5

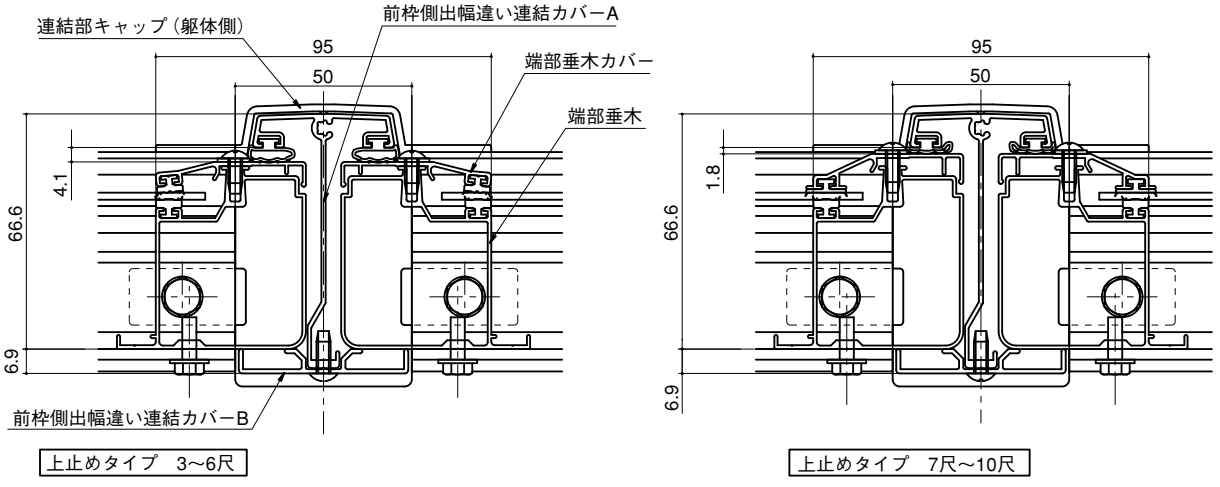
■納まり図

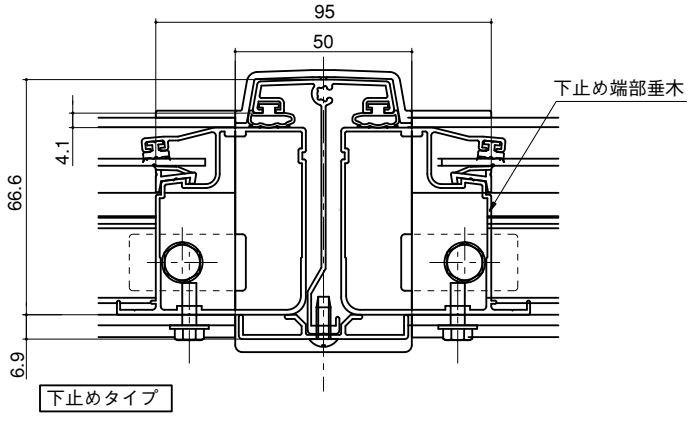
●縦断面図

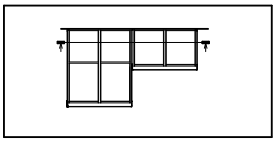


※本図は600タイプ3〜6尺を示す。

●横断面図



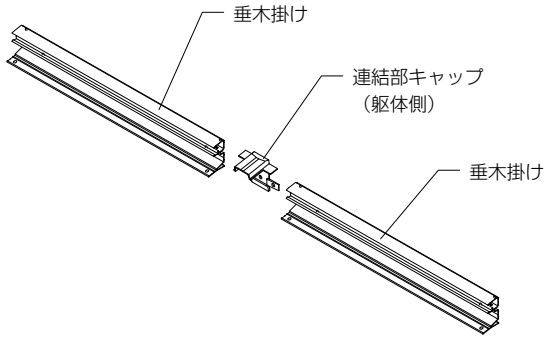




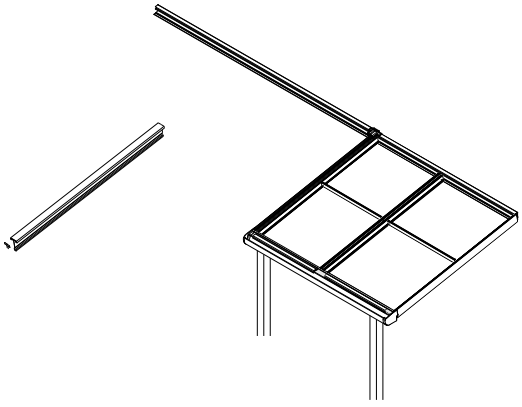
■取付け手順

※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。
※●は基本タイプの取付け手順をご覧ください。

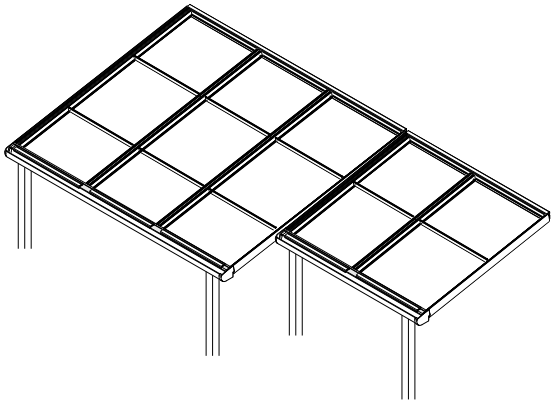
1 垂木掛けの取付け



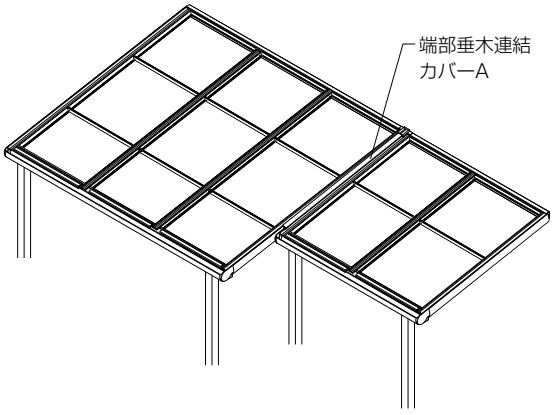
●出幅の小さいテラスの組立て
●前枠キャップの取付け



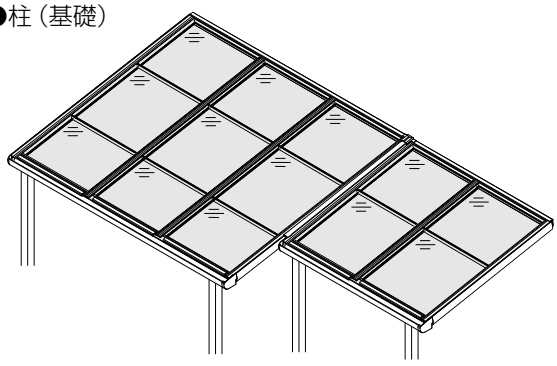
●出幅の大きいテラスの組立て



2 端部垂木連結材の取付け



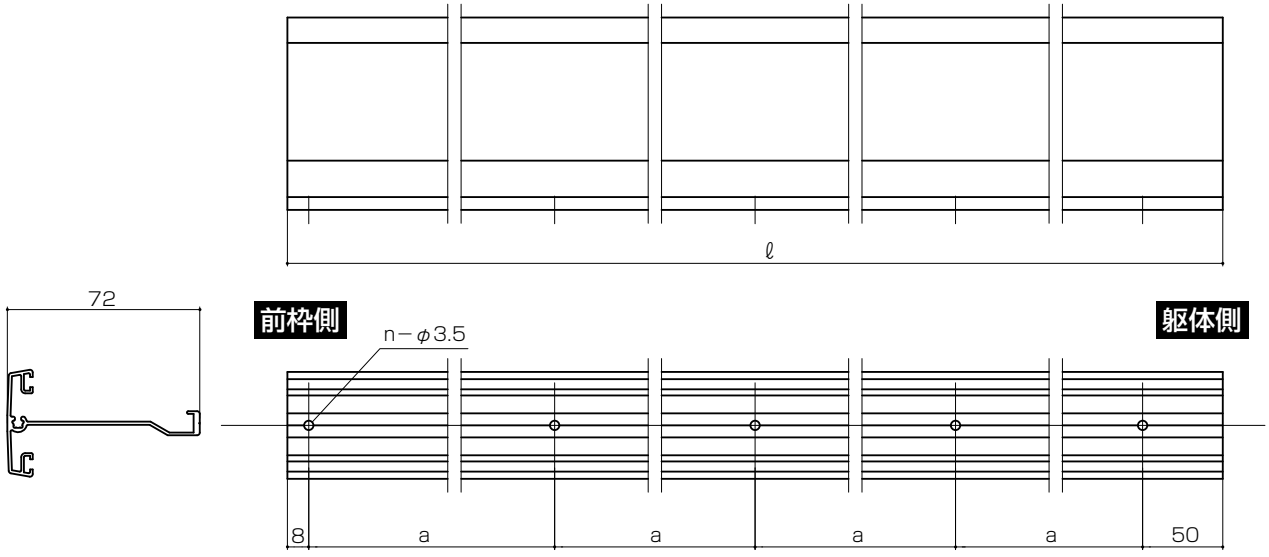
●屋根パネルの取付け
●垂木カバーの取付け
●垂木掛け端部キャップの取付け
●雨どいの取付け
●柱（基礎）



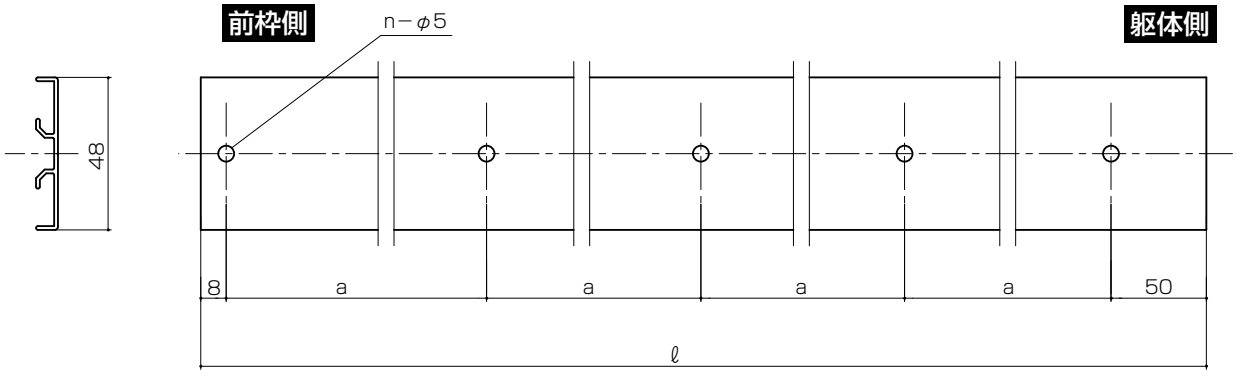
■加工図

●端部垂木連結カバーA

a≦500の均等割りで加工します。



●端部垂木連結カバーB

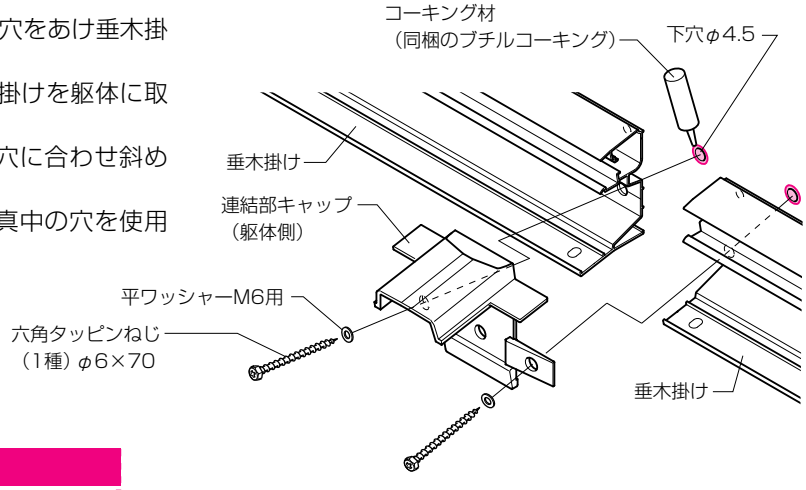


●垂木掛け

■取付け詳細

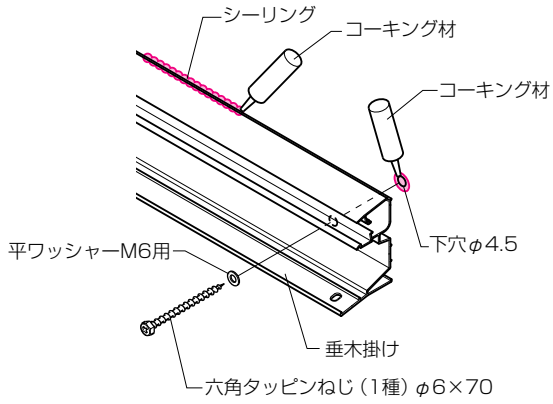
1 垂木掛けの取付け

①柱及び間柱の位置に合わせて垂木掛けにφ6.5の穴をあけ垂木掛けを躯体に取付けてください。
②連結部キャップ（躯体側）に合せもう一方の垂木掛けを躯体に取付けてください。
・躯体に取付ける際は、連結部キャップの取付け穴に合わせ斜めに固定してください。
・連結部が間柱になる場合は、連結部キャップの真中の穴を使用して取付けてください。



⚠ 注　意

●垂木掛けは必ず躯体の柱・間柱などの構造材に取付けてください。
●躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
●指定の個所に必ずシーリングしてください。



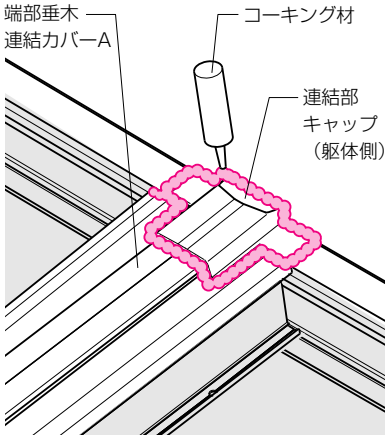
2 端部垂木連結材の取付け

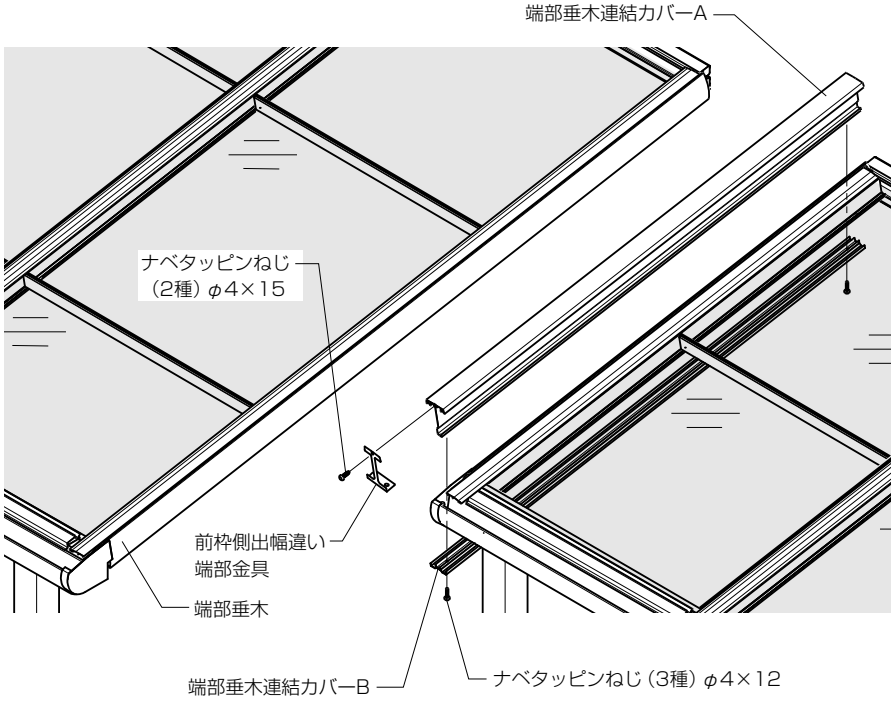
①端部垂木を端部垂木連結カバーA、Bで上下からはさみ込んでねじ止めしてください。
・端部垂木連結カバーは連結部キャップ（躯体側）に突きあててください。
②連結部キャップ（前枠側）をねじ止めしてください。

⚠ 注　意

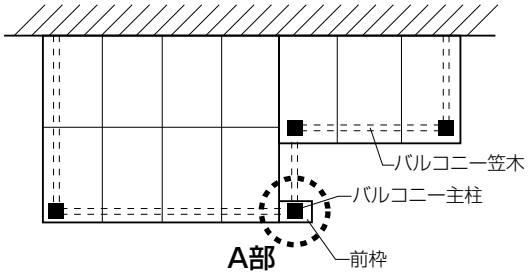
●指定の個所に必ずシーリングをしてください。

■シーリング位置



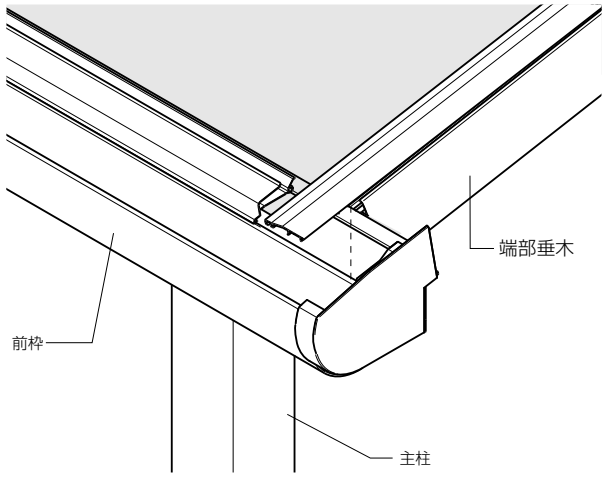


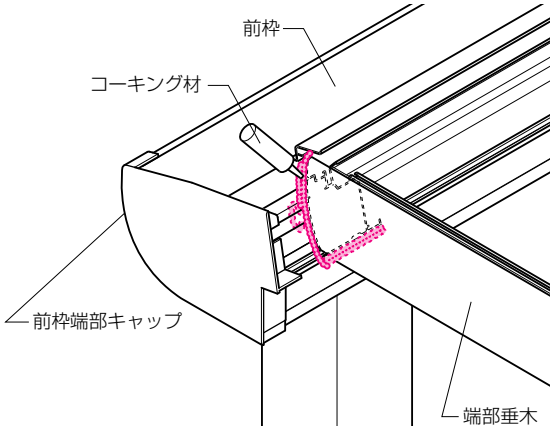
■バルコニーに連結する場合



・前面出幅違いのバルコニーにテラスを接続する場合は、A部のように前枠をバルコニー主柱のところまではね出し、屋根柱とバルコニー主柱を接続させてください。
※前枠をはね出した場合、端部垂木のフィンを切欠いてください。取付け後、図のようにシーリングしてください。

■A部詳細図





■梱包明細表

●前枠側出幅違い部品セット

名　　称	員　数
連結部キャップ（躯体側）	1
前枠側出違い端部金具	1
六角タッピンねじ（1種）φ6×70	2
平ワッシャーM6用	2
ナベタッピンねじ（3種）φ4×12	8
ナベタッピンねじ（2種）φ4×15	1
取付け説明書	1

●前枠側出幅違いカバーセット

名　　称	員　数
端部垂木連結カバーA　L=3000	1
端部垂木連結カバーB　L=3000	1